

発表演題：インプラントにおけるエレクトロフォーミングの応用 審美・機能・予防に挑戦

著者名：鯨岡創一郎,奥寺元

抄録：

インプラント治療は未だに解決されない分野があり、その中で上部構造アクセスホール部の処置やネジ固定かセメント固定かには議論の余地があり、双方一丁一端がある。そこで今回、もう一つの選択肢として患者可撤式のエレクトロフォーミングを用いた方法を検証した。この方法はネジ固定やセメント固定の問題点に対して克服し、密着性に制度に優れる又ゴールドを応用するため審美的に優れており、顔面回復では上部構造は容易に構成でき、この点でも有利である。新たな一方法と思わしたので報告する。